

9. 騒音・振動関係データ

■概要

府では、環境騒音（一般地域及び道路に面する地域）、航空機騒音、新幹線鉄道騒音、鉄軌道騒音（新幹線鉄道を除く。）、建設作業騒音、小規模飛行場騒音、振動及び低周波音について環境保全目標（巻末資料参照）を定めており、目標を達成するため各種施策を講じることとしています。平成22年度に講じた主な施策及び環境保全目標の達成状況は次のとおりです。

（1）道路に面する地域

道路面の改良などの道路構造対策及びに交通規制などの交通流対策等を実施しました。

環境保全目標の達成率は、91.8%（昼・夜間とも基準値以下）でした。（9-1）

（2）一般地域

工場・事業場、建設作業及びカラオケ騒音について騒音規制法、振動規制法及び府生活環境の保全等に関する条例に基づいて規制・指導を行いました。

環境保全目標の達成率は、75.5%（昼・夜間とも基準値以下）でした。（9-2）

（3）航空機騒音

大阪国際空港周辺で緑地整備や民家防音工事などの周辺環境対策を実施するとともに、大阪国際空港周辺及び関西国際空港周辺において航空機騒音の実態把握を行いました。

環境保全目標の達成状況は、大阪国際空港周辺においては常時測定では全ての測定局で達成しませんでした。随時測定では8地点中1地点で達成しました。一方、関西国際空港周辺においては随時測定でWECPNLを算出できた4地点中すべての地点で達成しました。（9-3、9-4、9-5）

（4）新幹線騒音

関係市町と連携し、JRによる騒音振動対策を促進するとともに新幹線騒音の実態把握を行いました。

環境保全目標の達成率は、63.6%でした。（9-6）

■現況データ

9-1 環境騒音（道路に面する地域）の環境保全目標達成状況

（平成22年度）

上段：%
下段：戸数

	評価戸数	昼・夜間とも 基準値以下	昼間のみ 基準値以下	夜間のみ 基準値以下	昼・夜間とも に基準値超過
幹線交通を担う道路に 近接する空間	335,289	88.6 297,214	5.3 17,751	0.3 1,161	5.7 19,163
非近接空間	479,548	94.0 450,995	1.7 8,106	0.4 1,723	3.9 18,724
府域全地域	814,837	91.8 748,209	3.2 25,857	0.4 2,884	4.6 37,887

注) 1 非近接空間：幹線交通を担う道路に近接する空間の背後地や幹線道路以外の道路に面する地域
2 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日の午前6時

9-2 環境騒音（一般地域）の環境保全目標達成状況

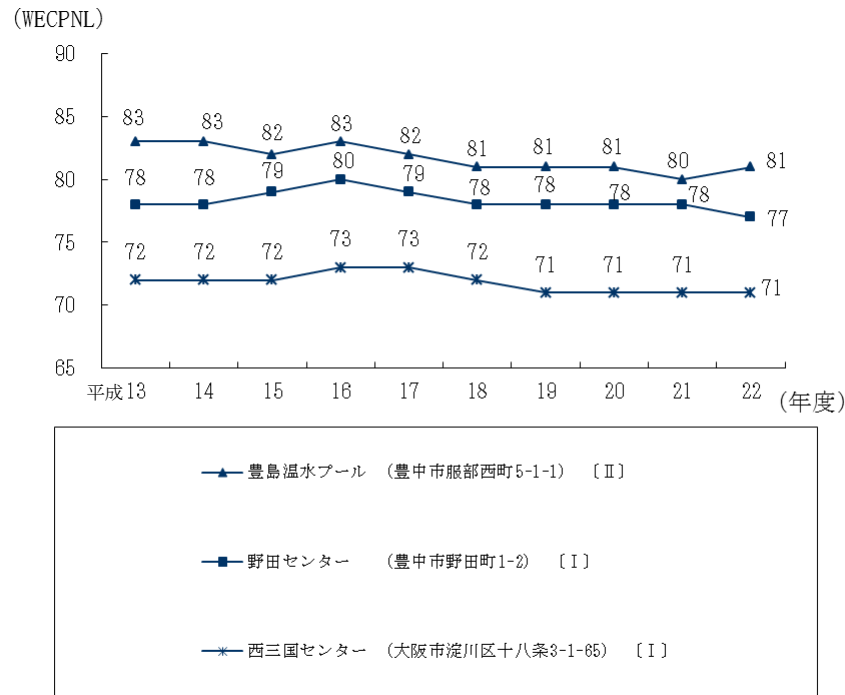
（平成22年度）

上段：%
下段：地点数

地域の類型	地点数	昼・夜間とも 基準値以下	昼のみ 基準値以下	夜のみ 基準値以下	昼・夜間とも 基準値超過
AA：特に静穏を要する地域	1	100.0 1	0.0 0	0.0 0	0.0 0
A：専ら住居の用に供される地域 及び B：主として住居の用に供される地域	285	74.7 213	14.4 41	3.9 11	7.0 20
C：相当数の住居と併せて商業、 工業等の用に供される地域	114	77.2 88	15.8 18	1.8 2	5.3 6
全地域	400	75.5 302	14.8 59	3.3 13	6.5 26

注) 1 地域の類型については、巻末資料（環境保全目標）を参照
2 昼間：午前6時～午後10時 夜間：午後10時～翌日の午前6時
3 %値は総数に対する割合で、項目ごとに四捨五入しているため、合計は100%にならない場合がある。

9-3 大阪国際空港周辺における航空機騒音の常時測定結果の推移



注) 1 WECPNLは、騒音が1日に何回も繰り返された時、1日の総騒音量をエネルギーに戻し平均したもので、時間帯の違いによる感じ方も考慮している。
 2 []内は、航空機騒音に係る環境保全目標の地域の類型(I:専ら住居の用に供される地域 II:I以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域)を示す。

9-4 大阪国際空港周辺における航空機騒音の随時測定結果

(平成22年度)

番号	測定地点	住 所	指定区域	地域類型	測定結果 (3日間 パワー平均) WECPNL	環境保全目標 の達成状況 [達成:○] [非達成:×]	測定日
1	勝部大気測定室前	豊中市勝部2丁目132	2種	II	78	×	10月26日～28日
2	池田市下水処理場	池田市ダイハツ町3	1種	II	75	○	〃
3	建設局公共施設 充当地	大阪市淀川区西三国1-36	1種	I	75	×	〃
4	神田会館	池田市神田3丁目5-16	1種	I	72	×	〃
5	庄内東センター	豊中市庄内東町3丁目7-15	1種	I	79	×	〃
6	ローズ文化ホール	豊中市野田町4-1	1種	I	82	×	〃
7	服部寿センター	豊中市服部寿町2丁目19-9	1種	I	78	×	〃
8	青年の家いぶき	豊中市服部西町4丁目13-1	1種	I	78	×	〃

注) 1 指定区域は、「公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律」に基づく騒音対策区域を示す。
 2 地域の類型については、巻末資料(環境保全目標)を参照
 I:専ら住居の用に供される地域
 II:I以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域

9-5 関西国際空港周辺における航空機騒音の随時測定結果

(平成22年度)

番号	実施主体	測定地点	地域 類型	測定結果 WECPNL	環境保全目標の 達成状況 〔達成:○ 非達成:×〕	測定日
1	府	二色の浜公園	I	<50	○	10月19日 ~25日
2		小島総合集会所	I	60	○	〃
3	高石市	高石市高砂3丁目		—*2	—	10月14日
4	忠岡町	忠岡新浜緑地	II	—*1	—	10月20日
5	泉大津市	府営堺泉北港汐見公園	II	—*1	—	10月20日
6	和泉市	光明池堤敷	I	—*2	—	10月19日
7	岸和田市	岸和田市役所 第2別館屋上	I	57	○	10月22日
8	貝塚市	貝塚市二色4丁目緑道	I	56	○	10月22日 ~23日

注) 1 地域の類型については、巻末資料(環境保全目標)を参照

I:専ら住居の用に供される地域

II: I以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域

- WECPNLは、暗騒音(航空機騒音を除いた騒音)より10デシベル以上大きい航空機騒音のピークレベルから算出。
- 表中のWECPNL欄の「—*1」は、日中のみ測定を行いWECPNLを算出していないことを示す。また「—*2」は、暗騒音より10デシベル以上大きい航空機騒音が観測されなかったためWECPNLが算出されないことを示す。
- WECPNL欄の「<50」はWECPNLが50未満であることを示す。
- 貝塚市については、10月22日午前3時30分から23日午前3時30分までの24時間測定。

9-6 新幹線鉄道騒音の環境保全目標達成状況

(平成22年度)

地域類型	I				II				
	測定地点別内訳				測定地点別内訳				
	12.5m	25m	50m	その他	12.5m	25m	50m		
測定回数(回)	24	5	10	7	2	9	3	3	3
環境保全目標達成回数(回)	14	0	7	7	0	7	2	2	3
達成率(%)	58	0	70	100	0	78	67	67	100

注) 1 地域の類型については、巻末資料(環境保全目標)を参照

I:主として住居の用に供される地域

II:商工業の用に供される地域等 I以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域

2 測定地点別内訳の数値は、近接側軌道中心から測定地点までの距離を示す。

9-7 在来線鉄軌道の騒音振動実態調査の結果

軌道構造	地点数	ピーク騒音(dB)		等価騒音(dB)		振動(dB)	
		最小~最大	平均	最小~最大	平均	最小~最大	平均
平坦	28	76~87	83.1	57~71	65.4	47~64	55.8
高架	17	67~80	73.8	51~63	57.8	48~60	54.0
盛土	15	72~87	81.2	54~70	63.8	47~61	53.3
全体	60	67~87	81.3	51~71	63.8	47~64	54.7

注) 1 測定値は、近接側軌道の中心から概ね12.5m地点での値を示す。

2 測定は、平成13~15年にかけて実施。

■騒音関係対策データ

9-8 道路における遮音壁、低騒音舗装の設置状況

(平成22年度)

道路管理者	遮音壁 (m)				低騒音舗装 (m)	
	従来型		新型		新設	再舗装
	新設	既存改良	新設	既存改良		
国	0	0	0	0	0	140
西日本高速道路(株)	0	0	0	0	3,531	8,536
阪神高速道路(株)	0	0	0	0	0	3,328
府 (府道路公社含む)	0	0	0	0	19,330	8,433
大阪市	0	0	0	0	15,360	132
堺市	0	0	0	0	1,244	360

9-9 主要交通規制の実施状況

(平成22年度末現在)

規制種別	区間等	合 計	
		区間等	延長(km)
歩行者用道路 (自転車歩行者用道路を含む。)		4,355 (16)	793
大型等通行禁止		5,683 (21)	2,520
一方通行		11,912	2,641
駐(停)車禁止		12,866 (61)	7,275
一時停止		63,744	—
最高速度	40~80km/h	1,889	2,947
	20~30km/h	10,052 (53)	5,707
バス優先規制		70	108
自転車歩道通行可		1,897	3,482
追い越しのための 右側部分はみ出し禁止		1,845	2,325

注) 1 ()は、地域規制数を外数で示す。

2 バス優先規制とは、バス専用道路、バス専用通行帯及びバス優先通行帯をいう。

3 大型等通行禁止とは、大型自動車等通行止め、特定の最大積載量以上の貨物自動車等通行止めをいう。

9-10 在来線鉄軌道騒音・振動対策の実施状況

(平成22年度末現在)

対策の種類		対策の内容
防音壁の設置		288.2km (上下線の合計)
ロングレールの敷設		1022.3km (")
弾性枕木の敷設		91.7 km (")
鉄橋の防音工事		50ヶ所
無道床鉄橋の有道床化		428ヶ所
レール表面の削正 (平成22年度実績)	一般部	154.3km (延長距離)
	溶接部	2,076ヶ所

9-11 新幹線鉄軌道騒音・振動対策の実施状況

(平成22年度末現在)

対策の種類		対策の内容
防音壁の設置	直型	47.1 km (上下線の合計)
	干渉型	17.0 km (")
	嵩上	4.4km (")
バラストマットの敷設		39.3 km (")
弾性枕木の敷設		5.1 km (")
レールの重量化		59.6 km (")
鉄橋の防音工事		10ヶ所 (全線)
民家防音工事	80デシベル対策	1,292戸/1,295戸 (完了戸数/対象戸数)
	75デシベル対策	2,204戸/2,697戸 (")
民家防振工事		264戸/304戸 (")